

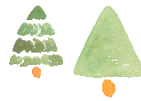
つみきのくらし

日々の暮らしの中で、こども園つみきとして大切にしたいことや、こどもとおとなの素敵な姿をお伝えしていきます。



大浦 久子

R 6 初ワークショップ



NO.29

5月27日28日に今年度初のワークショップを行いました。27日は雨天のため中止…。参加を予定されていた保護者の方と交流できなかったのが残念でした。翌日は無事に、園庭遊具のメンテナンスと園庭の土を改良する作業を行うことができました。大人は少ない人数でしたが、多くの子ども達が土の改良や運搬に関心を持ち、自ら進んで参加してくれていました。



ケガをしにくい環境になるように、腐葉土やもみ殻燐炭を黒土に混ぜました。柔らかい土を作るためには大事な工程です！



ほくにまかせて～

←今回は、保育者が作業をしている姿に興味を持った子達が「なにしてるの？」「ぼくもやりたい」とスコップを持って登場！子どもも大人も楽しんでますね！



最年少、2歳児も土づくりに参加です。剣先スコップに集中し、土をすくっていました！



高いところから土作りをしている様子を見ている子達です。関心がある子ばかりが行動に出るわけじゃなく、様子を伺うこと自体も興味がある行動です。実際に、この子達はスコップがあいたのを確認して参加してくれました！

大人がしていることは、危ない事も多いけれど、危ないと自分で感じた子は、安全な距離感を自分でとっていました。「これは自分でもできそう」と判断し、主体的に参加する気持ちと真剣な表情からは、自分たちの居場所を良くしたいという気持ちがあふれ出ていました。

また、大人は大人で自然と子ども達の気持ちに「ありがとう！」という言葉を送っていました。

なんか、あったかい！ いいな、こういう関係…。
程よい疲れを共有した後の給食もとても美味しかったです！



けっこう、おもたい…